

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】平成23年1月27日(2011.1.27)

【公表番号】特表2010-519017(P2010-519017A)

【公表日】平成22年6月3日(2010.6.3)

【年通号数】公開・登録公報2010-022

【出願番号】特願2009-549861(P2009-549861)

【国際特許分類】

B 01 J	4/00	(2006.01)
H 01 J	7/18	(2006.01)
B 01 D	53/14	(2006.01)
B 01 J	20/02	(2006.01)
B 01 J	20/30	(2006.01)
B 01 J	20/28	(2006.01)

【F I】

B 01 J	4/00	1 0 2
H 01 J	7/18	
B 01 D	53/14	A
B 01 J	20/02	B
B 01 J	20/02	A
B 01 J	20/30	
B 01 J	20/28	Z

【手続補正書】

【提出日】平成22年11月5日(2010.11.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

雰囲気ガスに安定なアルカリまたはアルカリ土類金属の供給装置(10；20；30；40；50；60)であり、ゲッター材料(13；23；33；43；53；63)の堆積物を備える支持体(11)を含み、アルカリまたはアルカリ土類金属がそのゲッター材料の堆積物と接触することにより雰囲気から機械的および化学的に保護される元素金属の形態で供給装置内に存在する供給装置。

【請求項2】

アルカリまたはアルカリ土類金属が、ゲッター材料(13；23；33；43)の堆積物により完全に被覆された堆積物(12；22；32；42)の形態で供給装置に存在する請求項1に記載の供給装置。

【請求項3】

アルカリまたはアルカリ土類金属の堆積物と支持体の間に、さらにバリア層(24；34；44)を含む請求項2に記載の供給装置。

【請求項4】

アルカリまたはアルカリ土類金属の堆積物の厚さが1～100nmである請求項2に記載の供給装置。

【請求項5】

ゲッター材料の堆積物の厚さが100nm～1μmである請求項2に記載の供給装置。

【請求項 6】

バリア層が 100 nm ~ 1 μm の厚さを有する請求項3に記載の供給装置。

【請求項 7】

アルカリまたはアルカリ土類金属がゲッター材料の堆積物（53；63）の少なくとも一部の内側に分散されている請求項1に記載の供給装置。

【請求項 8】

ゲッター材料の該堆積物（63）と該支持体の間に、さらにバリア層（64）を含む請求項7に記載の供給装置（60）。

【請求項 9】

ゲッター材料の該堆積物が 100 nm ~ 1 μm の厚さを有する請求項7に記載の供給装置。

【請求項 10】

該バリア層が 100 nm ~ 1 μm の厚さを有する請求項8に記載の供給装置。